

ひとから真に求められる『心のケア』を考えます

ベトレヘムの風

発行：ベトレヘムの園病院 隔月15日発行 編集：広報委員会
住所：東京都清瀬市梅園三丁目14番72号 ☎042-491-2525 URL: <http://www.betohp.net>



No.138

さらば ベト・クッキー 2026年9月

院長 青木 信彦



ベトレヘムの園病院に赴任して12年となりました。モトモトこの病院は環境に恵まれています。とくにベトレヘムの園の名称となっている“庭園”は四季を通じてだれにとっても心を穏やかにしてくれま

す。90周年記念の柿の木も順調に育って今年も（1個だけですが）実がなりました。

そんな中、ただひとつ困ったことがあります。それは電話です。“ベトレヘムの園病院”と言っても病院名が通じにくいことです。あおきも赴任前に前院長の前村先生から電話をいただいた時です。病院名を聞いて何回も「ベトー」とその次を言いたいのですが、後がついていきませんでした。病院の名前が通じにくいということは、病院の経営面にも少なからず影響は避けられません。そこで考えました。某・近隣の都立病院で開始した病院の名前入りクッキーをベトレヘムでもはじめてみることにしました。クッキーのデザインはベトレヘム創始者・フロジャック神父様のお言葉「生きることは、愛すること」入りで、あおきオリジナルです。その原型となる焼きゴテは「元祖・きくちやさん」に作ってもらいました。焼きゴテ製作はかなり高額となりました。しかし一度作ってもらえばほぼ永久に使用可能です。

このクッキー（マレには瓦センベイと言う人もいます）は一般販売はせずに、病院内用（新入職員等へ）、お世話になっている方/訪問して下さった方へお渡ししました。とても好評でした。あれから10年経過した先日、悲しい連絡が入りました。コロナのアオリを受

け、きくちやさんは店を閉じてベト・クッキー生産を終了するというのです。その後「元祖・きくちやさん」からは焼きゴテだけが郵送されてきました。この時代物の焼きゴテを見ていたら何かジーンとしてしまいました（涙）。このベト・クッキーが縁をつないで多くの方々にベトレヘムを知っていただきました。このクッキーを見るとパワーが出る、という方もいました。きくちやさんに感謝です。

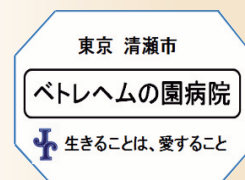
今はその焼きゴテだけがベトレヘムの園病院にあります。しばらくは外来の待合室に飾ってみましょう。ご来院のみなさまはぜひご覧ください！（ベトレヘムの気持ちのこもったパワースポットとなりますので何か良いことがありますよ）

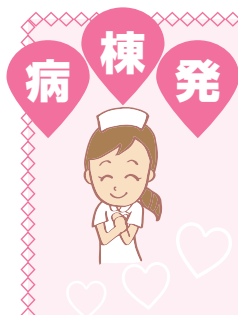


ベト・クッキー Designed by AOKI



焼きゴテ 「元祖・きくちやさん」





「心に残る エピソード」 の紹介

退院がきまった患者様。すごく一生懸命さを感じた。その患者様を通してやはり生まれ育った家、住みなれた我が家が一番と実感した。今、1階病棟に入院されている患者様はほぼ帰れない患者さんだからこそ家と同じと思える環境をつくれたら素晴らしいと感じた。

Mさんの担当を5年させてもらったことが強く心に残っている。受け持ち当初はあまり表情変化もなくどう関わっていくのか戸惑ったが、声かけを続けることで少しずつ表情が豊かになってきて関係が築けていたのではないかと思います。5年という長いスパンで患者さんを受け持った経験は初めてであり、療養

病院ならではの時間をかけた関係構築を学ばせてもらったように思える。

退院の日、御家族がメッセージカードを「これも持って帰って良いですか?」と持ち帰ってくれた。他の患者さんでも同様な事があったと聞いた。とても小さな仕事だが病院生活、人生のしめくりがほんの少しでも温かいもの、良い思い出になってくれた様でうれしく思った。

まじめに仕事に取り組んでこられたYさんは入院されてからもお願いされたことを実直に対応される方でした。労働者の賄いを担うTさんはいつも食事やみんなの健康を気遣い、自分の食に対してもこだわりのある方でした。寝たきりでお話しができない方も多いですが、それぞれに生きてきた背景は色濃くそこを大切にできる看護であたりたいと日々思っています。

第30回

日本看護管理学会学術集会 参加報告

私の大好きな朝ドラの今回「風、薫る」は、明治時代の型破りな2人のナースが奔走する冒険物語。時代の波に抗いながらの冒険は今も同じです。この学会で看護管理者14名と協働し研究発表したACPをべとれへむで活かしていきます。

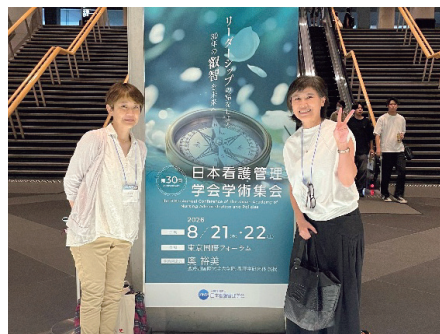
看護部長 窪田 由佳

看護管理学会に参加して

副看護部長 小川 仁子

令和8年8月21日22日の2日間、東京国際フォーラムにおいて開催された日本看護管理学会学術集会に参加させていただきました。

「リーダーシップの話をしよう 30年の叡智を未来へ」というテーマでの発表を聞き、これからのリーダーシップのあり方を学ぶことができた時間となりました。



9月の健康公開講座

「心不全の食事と薬のお話」

薬剤師 平澤 佑実彦・管理栄養士 廣瀬 孝洋

今年も毎年恒例となっている無料健康講座を、栄養科とタッグを組んで無事に終えることができました。

今回のテーマは「心不全」です。講座では、心不全の基本的な知識だけでなく、日々の生活の中で気をつけたいことについて、できるだけ分かりやすくお伝えしました。また、「心不全手帳」も活用し、体重や血圧などを日々記録し、自分の体調の変化を把握することの大切さについても紹介しました。参加者の皆様にも、心不全をより身近なものとして考えていただけたのではないかと思います。

そして、せっかく栄養科と一緒に開催しているので、今年もテーマに合わせた病院食を参加者の皆様に実際に食べていただきました。

今回参加できなかった方も、気になる方はぜひ来年の無料健康講座にご参加ください！



本日の昼食



- ・ご飯
- ・和風ハンバーグ
- ・冬瓜とエビしんじょうの煮物
- ・オレンジ
- ・味噌汁

※1食あたりの成分値

エネルギー	:550kcal	蛋白質	:22.3g
脂質	:12.1g	炭水化物	:83.8g
塩分	:2.5g		

当院の
《夏のさっぱりメニュー》
栄養科便りレシピ紹介

当院では
鶏モモ肉での
提供もしています



カレーの緑酢かけ(1人分)

- ・カレー 1切れ
- ・塩コショウ 少々
- A {
 - ・きゅうりすりおろし 30g
 - ・大根おろし 40g
 - ・酢 5g
 - ・砂糖 5g
 - ・塩 0.5g

カレーに塩・コショウをして蒸し焼き
混ぜ合わせたAをかける

栄養士 横江 瞳

ひふの話

その
90
市川 雅子(皮膚科医師)

皮膚結核

最近、複数の医療施設で高齢者の皮膚結核を診ました。「結核」というと肺の病気と思われるがちですが、実は肺だけでなく、リンパ節、骨や関節、皮膚、目、耳、のど、消化管や腹膜、腎臓、髄膜など、血流に乗って体のあちこちに病変を作ります。昔は肺結核は「労がい」「肺浸潤」「ろくまく」、結核性頸部リンパ節炎は「るいれき」、結核性脊椎炎は「脊椎カリエス」などと呼ばれていました。そして、結核は決して昔の病気ではなく、今も日本だけでなく世界中に多くの患者さんがいます。現在は治療薬があり治る病気ですが、薬剤耐性結核菌も出現し問題になっています。耐性菌は治療を中断してしまうことで発生しやすくなるため、治療を始めたら絶対に自己判断で中断しないで下さい。

さて、今回は皮膚に起こる結核についてです。大きく分けて2種類あります。真性皮膚結核と結核疹です。真性皮膚結核とは、結核菌が皮膚に病変を作る病気のことです。結核疹とは、結核菌に対するアレルギー反応によっておこる皮疹です。真性皮膚結核には「皮膚腺病」「尋常性狼瘡」「皮膚疣状結核」、結核疹には「硬結性紅斑」「丘疹壊疽性結核疹」「腺病性苔癬」などがあります。いずれも一般の人にはなじみがない名前です(医者で



も皮膚科以外では「見たことも聞いたこともない」と言われることがあります。)、使われている漢字も見慣れないものが多く、病名だけ聞くとどういう病気かイメージできないと思います。各疾患の詳細は略しますが、今回拝見した「皮膚腺病」について簡単に説明します。真性皮膚結核の中で最も頻度の高い

病気です。首に好発します。肺やリンパ節などの結核病変が皮膚にまで広がって出てきます。最初は痛くもかゆくもない皮膚の下の硬いしこりですが、時間とともに大きく柔らかくなり、その一部が崩れて中から膿(うみ)が出てきます。膿の中には結核菌がいます。通常の細菌感染だと、腫れてくると強い痛みとともに真っ赤になって触ると熱く感じるのですが、皮膚腺病の場合は腫れてきても痛くなく赤みや熱感に乏しいため、冷膿瘍とも呼ばれます。ただ、症状が進むと赤みが増したり痛みを感じることはあります。治療は抗結核薬の多剤併用療法です。また、肺結核など、ほかの部位の結核の有無も調べます。治療をすれば治りますが皮膚病変があった部位は瘢痕を残します。なお、皮膚腺病があっても、肺から結核菌が出ていなければ、結核病棟に入院する必要はなく一般外来で治療します。

令和7年度決算報告

事業収支計算書 (単位：千円)

収益の部		費用の部	
医療事業収益	1,007,110	人件費	706,841
		事業費・事務費ほか	201,438
経常経費寄付金収益	259	減価償却費	44,725
サービス活動外収益	18,291	サービス活動外費用	16,884
特別収益	46,423	特別損失	73,692
〈収益合計〉	1,072,083	〈費用合計〉	1,043,580
		〈当期損益〉	28,503

資金収支計算書 (単位：千円)

収益の部		費用の部	
医療事業収入	1,007,516	人件費支出	690,463
その他収入	18,144	事業費・事業費支出ほか	218,321
施設整備等収入	44,361	施設整備等支出	95,785
その他の活動収入	10,991	その他の活動支出	53,440
〈収入合計〉	1,081,013	〈支出合計〉	1,058,010
		〈当期収支差額〉	23,003

【コメント】

- ①高い収益を支える二本柱である病床稼働率と病床単価は年間を通じて安定し、収益は大きく伸びました。
- ②人材の定着により人件費も安定。物価高の中での材料費の工夫や事務費の抑制により支出を効率的に収めました。
- ③昨年度から一転、大幅な黒字を達成。補助金の支援もあり、電子カルテ更新と収益改善を同時に実現した決算となりました。

編集後記

まだ蒸し暑い日が多いですが、何となく秋の気配を感じる今日この頃です。“〇〇の秋”と言って皆様が進想するのは何でしょうか。私はある本をきっかけに桜紅葉を見るのを毎年楽しみにしています。桜と言えば春のイメージが非常に強く、紅葉することは意外と知られていないような気がします。落葉樹のため秋には葉の色がグラデーションのように変化しますが、その奥行きのある色合いを楽しめる季節が今から待ち遠しいです。(S.O)

